

# かおり先生

## \*わたしの大切なもの\* 「しかけ絵本」

私の大切にしているものは「絵本」です。

この仕事に就く前から本を読む事は大好きだったのですが、保育士という職業柄絵本を読む機会が増え、気づくと私の部屋の本棚の一角は全て絵本で埋まってしまふほどに現在は増えています。特にお気に入りなのは「しかけ絵本」です。飛びだしたり、動いたり本を開いたときのワクワクドキドキ感が何ともいえません。まだまだコレクションは少ないですが、新刊でてないかな?と東京まで行くことも、いいお値段がするのでなかなか買えませんが、暇な時に引っ張り出してきて眺めている時がとっても幸せです♡素敵な絵本屋さん情報があれば教えてください!



### こどものつぶやき ことば&アート

～クリスマス特集～

04歳男児



#### もうすぐクリスマス♪

保「クリスマスケーキ食べるの？」  
Mちゃん「たべないよ」  
保「お肉食べる？」  
Mちゃん「たべないよー」  
保「なに食べるの？」  
Mちゃん「おかあさんのあいのごはん♡」

#### クリスマスイブの朝♪

保「ほら!おそと見て〜。雪降ってきたよ」  
Oくん「さんたさん、じゅんびしてるからじゃない?!」

#### クリスマス当日♪

Yちゃん「サンタさんきたよ!Sちゃんと同じのだったよ」  
Mちゃん「わたしのおうちにもきたよ」  
Yちゃん「サンタさんって、おかねもちー!!」

#### ……ぶっくえんど……

2020年がスタートしました。さて、今年は何んな年になるかな?今年は大いなるイベント!東京オリンピックがありますね。体を動かすのは苦手な方ですが、見るのは好きです!みなさんの注目競技はなんですか!?私、実は観戦チケットを応募したのですが、残念ながら当たってませんでした〜。。。くう〜!!テレビの前で応援します!今年も子ども達に負けないようにいっぱい笑って、泣いて!!過ごしたいです。今年もどうぞよろしくお祈りします。

ぶらんこ担当 坂野 春佳



05歳女児



# ぶらんこ

第91号 2020年1月22日  
松ヶ岬保育園  
〒992-0059  
米沢市西大通1丁目6-56  
TEL21-0349/FAX21-0369  
E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp  
http://www.syogokai.jp/matsugasaki/

あけまして  
おめでとうございます



2020



# 子育てワンポイントアドバイス

子育てで困ったときに役立つちょっとしたアドバイスをお伝えします！

## テーマ：話の理解

Q: 「ちょっと待ってね。」を聞いてくなくて・・・

A: 連発は良くないけど、実際は必要な場面も多々あるから、大人としては聞いてほしいけど、子どもの心境を考えると「ちょっと」の時間的感覚がわからないとそれは全面拒否の意味に受け取ってしまうんだと思うの。そんな時は、まずは「いいよ。」と受け入れて、その上で「この荷物置いて来るから待っててね。」「ここきれいに片付けるから待っててね。」と、その子が理解できる範囲をより最短で具体的に示してあげると聞いてくれるかも。見通しを持ってるように説明してあげるといいよ。

Q: 思い通りにならないと怒りだしちゃうんだけど・・・

A: 「思い通りにならない」=「おもいが伝わらない」だと思うの。自分のやりたいことや思いを分かってもらえないから、「わかってよー！」って、手っ取り早く大泣きするんだよね。きっと。そんな時は、名探偵のように「何したの？」から入って、「この作ってたの、壊れちゃったの？」「ここにいられたかったの？」はたまた、「あら、汗いっぱいかいて、喉かわいちゃったんじゃない？」「眠くなってきたかな？」と思いや状態の交通整理にあたってあげるといいかも。最後に「怒らないでお話してね。」を添えると学習効果拡大！！

# 我が家のベストショット

ちあちゃんのママ (ぴっころ) 後藤 あさみさん



我が家の娘は1歳2か月になりました。5ヶ月頃から人見知りが始まり、私がちょっと離れただけでも号泣、託児付きのイベントなどに参加したときには1時間半泣きっぱなしの娘でしたが、最近はその時間も短くなり、娘なりの成長を感じています。

そんな娘も、食べるのは大好き！「ご飯食べる人〜？」の声にはすかさず「はいっ！」と反応。1皿出すと「うわあ〜！」と歓声をあげ、そのあと即座に高速の「いただきます」を繰り返します。(一口食べてからのときが多いですが…)好きな物だともう止まりません。つかみ食べやフォークの使い方を覚えたことで、さらに食べるのが楽しくなってきたようです。娘のベストショットは…と考えたところ、やはり食べている姿かなと思い、この1枚に決めました。

離乳食初期の頃は、すり潰したり、裏ごししたり本当に大変で、離乳食作りは正直好きになれませんでした。でも今は、味付け前に大人の分から取り分けたり、ちょっと薄味に作り替えて済むようになって、一緒に囲む食卓が楽しみになりました。(でもたまには1人でゆっくり食べたい…笑)

年末年始は私の実家で過ごしたので、じいじ、ばあば、ひいおじいちゃん、ひいおばあちゃんから、た〜っくさん美味しいものをもらって、1歳にして私とともに正月太りぎみの娘です。これからもいっぱい食べて、いっぱい動いて、いっぱい笑って、いっぱい泣いて、元気にすくすくと育ててほしいです。

松ヶ岬保育園の看護師さんの情報発信コーナー



## はるか先生の救急箱

今回のテーマは…

### ～吐き気と嘔吐～



お子さんが嘔吐してぐったりしていると、おうちの方もとても心配だと思います。今回は、お家でできる嘔吐したときのケアについてお話しします。

#### ☆吐き気が強い場合はお腹を休ませましょう

吐き気が強いときは、食事は無理をせずにお腹を休ませてあげることが大切です。嘔吐した後に食べてしまうと吐き気をもよおすこともあるため、嘔吐後はしばらく様子を見ましょう。

#### ☆少量ずつの水分補給を

嘔吐が続くと体内の水分が失われ、脱水症状を引き起こしやすくなるため水分補給が大切です。最初はスプーン1杯程度の量を、少量ずつゆっくり飲ませるようにしましょう。水やお茶よりも塩分が入っている経口補水液(イオン飲料など)がお勧めです。

#### ☆消化の良い食べ物を与えましょう

食事が摂れる場合は、煮込んだうどんやお粥など消化の良い食べ物から与えるようにしましょう。繊維がある物や消化に時間がかかる肉類などは控えるようにしてくださいね。

※冬の季節に注意したいのが「感染性胃腸炎(ノロウイルスやロタウイルス等)」です。嘔吐の他に下痢や発熱などがみられた際は感染性胃腸炎の可能性もありますので、早めに受診するようにしましょう。

## ちっちゃい頃の思い出

お父さん、お母さんがちっちゃい頃はどんな子どもだったのかな？どこでどんな事して遊んでいたのかな？思い出のエピソードを紹介！！

大概 ひよりさんのお母さん 大概 なぎささん

先生からの依頼を受けて、何していたのか考えましたが全く思い出せず、祖父の家にあるアルバムを引っ張り出してみました。私がひより位の年齢の時、じいちゃんとはあちゃんと九州へ旅行に行った写真や2つ違いの姉と撮った写真が多くありました。姉と手をつないでいる写真があったりして「仲がとっても良かったんだな〜」「いつも姉のマネばかりしていたな〜」と思い出しました(笑)



ひよりさんの姉さん

お母さんの姉さん

5歳くらいの私が好きだったものが2つあります。

まず、1つ目がぬいぐるみ！自分の体よりも大きかったクマのぬいぐるみがお気に入り、いつも一緒に寝ていました。そして今、ひよりにたくさんぬいぐるみを持っていて、遊んでいる姿をよく目にします。「あ〜そういうところが似てるんだな〜」と思います。

2つ目が、友達と遊ぶこと！いつも幼馴染の子と一緒に遊んでいました。近くの川でザリガニ釣りをしたり、冬にはそり遊びやかまくら作りをしたり、毎日楽しく遊んでいたな〜と思います。

今の家の周りに、ひよりに同じ位の子供がいないので、きっと大きくなった時に思い出すのは、保育園で仲の良いお友達のことかな？と思います。保育園もあと1年と少し。これからもお友達を大切にして、保育園での仲の良い友達と沢山楽しい思い出を作ってほしいなと思います。